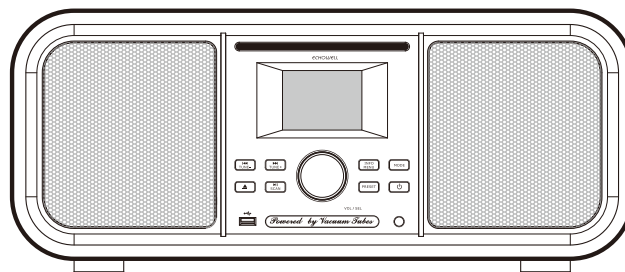


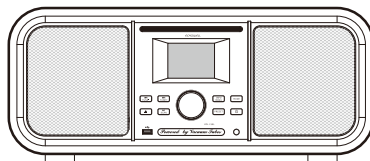
ECHOWELL™
audio



echoElite Vi (日本バージョン)
オールインワン真空管インターネットラジオ

echoElite Vi

真空管インターネットラジオ



「echoElite Vi」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本説明書は、echoElite Viの簡単な利用方法と、最大限に活用する方法についてご説明いたします。

Echowellは、品質と音質、信頼性のシンボルです。
当社製品は常に品質改良を繰り返し、新しい機能を追加しています。

特許取得のグラウンディングテクノロジー

新技術の革新的なグラウンディングテクノロジーとオーディオアンプ技術で、
従来の真空管アンプ、スピーカー、制御インターフェイスを「オールインワン」デバイスに統合します。

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 技術データと梱包内容..... | 03 |
| 安全上の注意..... | 05 |
| 製品の説明（前面パネル/背面パネル/リモコン）..... | 07 |
| 真空管のウォームアップ..... | 11 |
| 画面表示..... | 12 |
| 使用と操作..... | 14 |
| ラジオポータル登録..... | 20 |
| ミュージックサーバー設定..... | 21 |
| インターネットラジオモード..... | 22 |
| Spotify 接続..... | 26 |
| マイミュージック（ネットワーク経由ストリーミング）..... | 27 |
| CD 再生..... | 30 |
| USB再生..... | 32 |
| Bluetooth、外部機器、アラーム、スリープタイマー..... | 34 |
| ソフトウェア更新と工場出荷時リセット..... | 36 |
| エラーメッセージとトラブルシューティング..... | 37 |

技術データと梱包内容

技術データ

| | |
|-----------------|--|
| モデル名: | echoEliteVi Vi (JP ver) |
| 機能: | インターネットラジオ/ Spotify 接続 /マイミュージック (音楽プレーヤー) / CD / USB / Bluetooth / Aux |
| 主電源アダプター: | 入力AC 100V~50/60Hz, 65W |
| オーディオ出力: | 3W x 2 RMS 4Ω @ 10% THD; 5W x 2 4Ω (最大) |
| スピーカー: | 2x4"(フルレンジ内磁型ドライバー) |
| 真空管(パワーアンプ): | EL84/6BQ5 x 2 |
| 真空管 (プリアンプ): | 12AX7B or 12AX7C x 2 |
| 寸法: | 456 x 295 x 197(mm) |
| 重量: | 9.5kg |
| ディスプレイ: | 3.2'インチ, TFTカラーディスプレイ |
| ラジオ: | インターネットラジオ (Wi-Fiまたはイーサネット) |
| CD フォーマット: | 物理フォーマット : CD/CD-R/CD-RW ※ハイブリッドSACDについては、一部ディスクの再生時にノイズが発生したり読み込みエラーが起きたりする可能性があります。 データフォーマット : CD-DA, CDRom, and CDRomXA CD-TEXT (英数字のみ) |
| USB 音楽フォーマット: | MP3, WMA, OGG, AAC, FLAC, APE (注 : サンプルングレートは48k (Hz) 未満) |
| ネットワーク: | Wi-Fi: WEPサポート、802.11a, 802.11b 及び802.11g WPA/WPA2暗号化, WPS.2.412 GHz ~ 2.472 GHz (チャンネル1-13), 5 GHz. 0.5 MB ブロードバンド速度推奨. |
| イーサネットBluetooth | メディアストリーミング:サポートされるオーディオコーデックWMA, AAC, MP3, FLAC. メディアストリーミングにはUPnPサーバー/DLNAが必要です |

梱包内容

- 1 x 本体
- 1 x 電源ケーブル
- 1 x リモコン
- 1 x クイックスタート (本書)
- 1 x 製品保護バッグ

用語

- MSC (USB) マスストレージクラス (デバイス)
- RDS 無線データシステム
- UI ユーザーインターフェイス
- UPnP ユニバーサルプラグアンドプレイ
- USB ユニバーサルシリアルバス
- WLAN ワイヤレスローカルエリアネットワーク

安全上の注意

安全および操作の指示を全てよくお読みいただき、また必要な時にいつでも読めるように保管して下さい。

- 水や湿気の近くで本製品を使用しないで下さい。
- 本製品を拭くときは乾いた布でのみ行って下さい。清掃前に、本製品をコンセントから抜いて下さい。
- 本製品は平らで固い面に置いて下さい。
- 閉じた本棚やキャビネットに入れることは、換気が不十分となり故障や火災の原因となりますのでおやめ下さい。
- ストーブや、その他熱が発生する機器等、熱源の近くに設置しないで下さい。
- 電源コードを踏んだり挟んだりしないようにしてください。特にプラグや製品の電源口周辺を保護して下さい。
- 製品が破損した場合、修理が必要です。本製品を自分で修理しようとししないで下さい。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされる可能性があります。ウェブサイトwww.echowell.com.twからお問い合わせいただき、問題をご連絡下さい。早急に対応いたします。
- 火災や感電の危険を防ぐため、コンセントや延長コードの過負荷にご注意下さい。
- 製品に物や液体を入れないで下さい。
- 適切な電源を使用して下さい。操作説明書に記載される通り、または本製品に記載される通りに、製品を適切なコンセントに差し込んで下さい。
- CDの再生中にCD以外のモードに変更すると、CDの再生が停止します。モードが再びCDに設定されると、再生が再開されます。
- MP3、CD-R / CD-RW、さらには市販のディスクでも品質により大きく音質は異なります。ポータブルMP3プレーヤーの音質についても同様です。
- CDレンズクリーニングディスクはスロットローディングドライブ用に設計されていないため、使用しないで下さい。

- ロードまたはイジェクトするときにディスクを曲げないで下さい。
- ディスク再生中に本体を移動したり、CDが入ったユニットを持ち運ばないで下さい。
- ディスクがすでに本体内にある場合は、スロットにディスクを挿入しないで下さい。
- 特殊な形状のディスクまたは3インチの「CDシングル」ディスクを挿入しないで下さい。
- プレーヤーがディレクトリを読み取っているときにMP3またはWMAディスクを挿入すると、再生が遅れる場合があります。
- CD-R / CD-RWにラベルなどの貼付けがあると、本体内でラベルなどが剥がれてプレーヤーを損傷することがありますのでディスクにはラベルを貼らないでください。
- 傷があるCDは正常に再生されないことがあります。
- スロットにCD以外のものを挿入しないで下さい。
- エラーが発生した場合は、電源コードを60秒間抜き、差し込み直して下さい。

警告：電池を飲み込まないでください。化学火傷の危険性があります。

この製品に付属しているリモコンには、コイン/ボタン電池が含まれています。

コイン/ボタン電池を飲み込むと、わずか2時間で重度の化学火傷を体内に引き起こし、死に至る可能性があります。

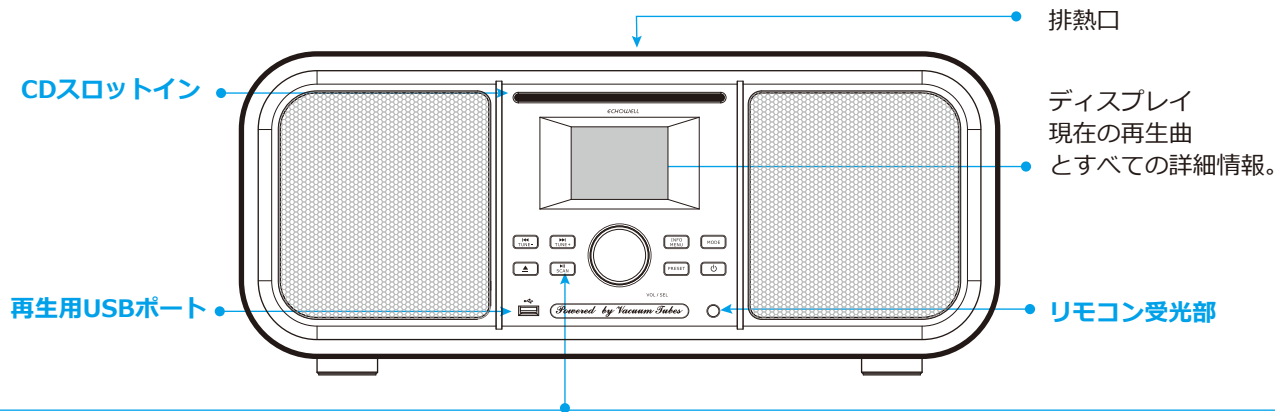
新品および使用済みの電池は子供の手の届かないところに保管してください。

バッテリー蓋がしっかり閉まらない場合は、製品の使用を中止し、子供の手の届かない場所に保管してください。









電池を飲み込んだり、体の一部に入れたと思われる場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

バッテリーを日光、火などの過度な熱にさらさないでください。

製品の説明（前面パネル）



前面パネルボタン:

-  電源オン/オフ（もう一度押すとスタンバイモードに入ります）
-  モード（インターネットラジオ/ Spotify Connect /マイミュージック（ミュージックプレーヤー）/ CD / USB / Bluetooth / Aux）
-  現在再生中の曲情報を表示します（もう一度押すとさらに情報が切り替わります。長押しすると現在のモードメニューが表示されます）。
-  お気に入りのラジオ局を保存（プリセットメモリ* 10）/リコール/メニュー
-  前の曲/メニューオプション
-  次の曲/メニューオプション
-  CD リジェクト
-  再生/一時停止

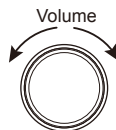


ボリュームダイヤル

音量を調整/ミュートします。

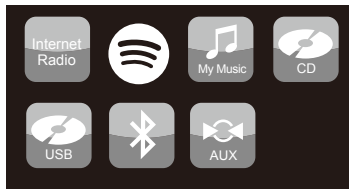
選択ダイヤル

回してラジオ局などをブラウズして押しで決定、また回してメニューオプションなどを選択し、押しで決定します。



音量調整とミュート

音量を調整するには音量ダイヤルを回すか、リモコンの音量ボタンを押します。ミュートするには、音量ダイヤルを押すか、リモコンのミュートボタンを押します。



表示/ソースメニュー

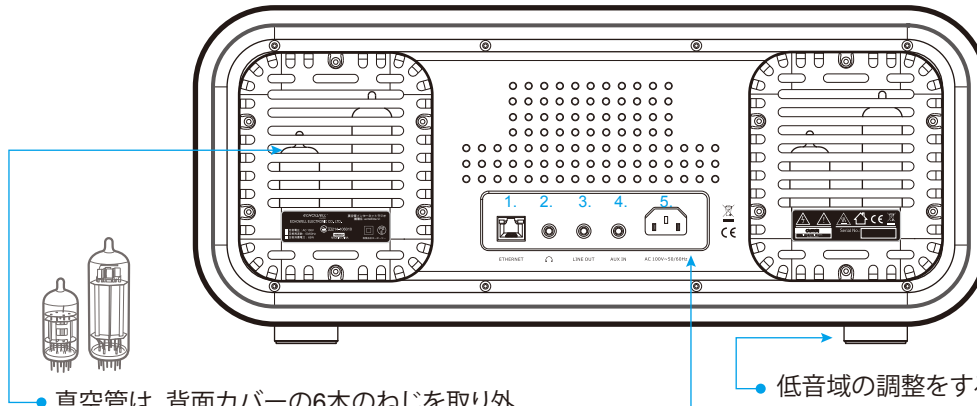
モードボタンを押してソースメニューを表示します。

選択ダイヤルを回してソースを選び選択ダイヤルを押してソースを切り替えます。

機能説明:

| | | |
|-----------------|----------------------------|-------------------------------------|
| Internet Radio | インターネットラジオ | インターネットラジオ局またはポッドキャストを聴く。 |
| Spotify Connect | Spotify 接続 | Spotifyを聴く |
| My Music | コンピュータ内やDLNAサーバーにダウンロードした曲 | を聴く |
| CD Player | CD プレーヤー | CDを聴く |
| USB | USB | USBデバイスに保存された曲を聴く |
| Bluetooth | Bluetooth | スマートフォンまたはタブレットからストリーミングされたコンテンツを聴く |
| Aux In | Aux | 外部で接続されたデバイスからコンテンツを聴く |

製品の説明 (背面パネル)



● 真空管は、背面カバーの6本のねじを取り外せばご自身で新しいものと交換することが可能です。交換する際に、真空管の温度が熱くないことを確認して下さい。(安全上、少なくとも10分は機器の電源を切ることをお勧めします)。

真空管型番:

パワーアンプ: EL84 / 6BQ5 x 2

プリアンプ: 12AX7B or 12AX7C x 2

● 低音域の調整をするために、市販のインシュレーターを入手されることお勧めします。

● 背面コネクタ:

1) イーサネット(LAN)

2) 3.5 mmステレオヘッドフォンソケット

3) ラインアウト








4) 外部機器入力

5) 電源ケーブル差込み口

製品の説明 (リモコン)

Remote control

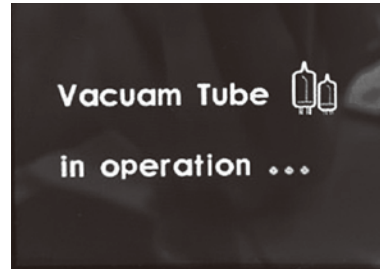


-  : 電源: 電源をオン/オフ
- MUTE : ミュート: 音量をミュート
- SNOOZE : スヌーズ: アラーム中にディスプレイにカウントダウンを表示する
- SLEEP : スリープ: スリープタイマーをオフ (15/30/45/60/90分)
- ALARM : アラーム: アラームを設定
- 1/9/0/10+ : 1/9/0/10+: キーを押してCD曲を変更
- TUNE▲ : TUNE+: 前の曲に戻る
- TUNE▼ : TUNE-: 次の曲に進む
- ENTER : Enter: 選択した項目を入力および確認
- VOL+ : VOL+: 音量を上げる
- VOL- : VOL-: 音量を下げる
- GO TO : GO TO: 番号1~9または対応する曲を押す (CDモード)
- MENU : メニュー: 現在のモードのメニューを表示する
- INFO : インフォ: 現在の再生曲の情報を表示し、もう一度押すとさらに他の情報を表示
- PRESET : プリセット: 保存したラジオ局を呼び出す/長押ししてラジオ局を保存B
- BACK : 戻る: 最後のメニューに戻る
- PAIR : 自動調整: ラジオ局の自動調整を行う
- SHUFFLE : シャッフル: シャッフルで再生 (CDモード)
- REPEAT : リピート: リピートモードの変更 (リピート1 /すべてリピート)
-  : 再生/一時停止 (CDモード)
-  : 再生停止 (CDモード)
-  : 前の曲に戻る (CDモード)
-  : 次の曲に進む (CDモード)
-  : 長押しして巻戻し (CDモード)
-  : 長押しして早送り (CDモード)

真空管のウォームアップ

echoElite Viに電源を供給すると、ディスプレイは時計で始まります。電源ボタンを押すと図のように真空管のウォームアップが自動的に開始されます。

20秒間のウォームアップ後に、echoElite Viをお楽しみいただけます。



注：真空管の特性上、動作から30分程度経過した後、音がより安定します。

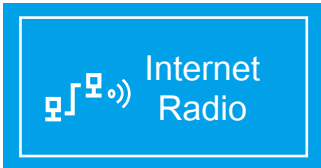
画面表示

以下の通り、画面にはさまざまなメニュー、ダイアログ、ディスプレイが表示されます。基本的に6種類の画面があります。テキストが長すぎて画面に収まらない場合は、最初に切捨表示され、数秒後にゆっくりスクロールして全てを読むことができます。



スタンバイ画面

スタンバイ画面には、時刻、日付、アラーム設定した時にアラーム時刻が表示されます。



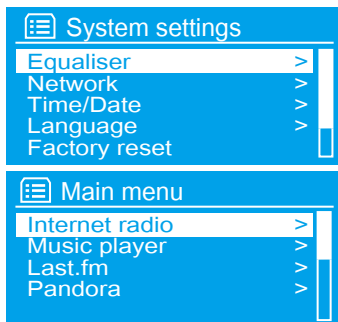
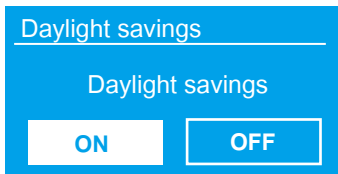
スプラッシュスクリーン(モード)

「MODE」を使用しプレイモードを切り替えると、本機は各モードのスプラッシュスクリーンを表示します。1秒後、本機は選択モードに入り、そのモードで再生した最後のステーションまたは曲の再生を開始しようとします。選択したモードでの再生ができない場合、本機はステーション・ネットワークをスキャンするか、必要に応じてユーザー入力画面を表示し、選択したモードへの接続を試みます。



プレイ中画面

現在再生中の画面には、現在再生中のオーディオソースと、曲情報が利用できる場合には曲に関する情報が表示されます。



ダイアログ画面

ダイアログ画面で、設定変更ができます。単純な「はい/いいえ」オプションから、ダイヤルによって文字選択をするネットワークパスワード入力画面まで、様々な様式があります。メニューと同様、選択アイテムは黄色の背景で表示されます。ダイアログ画面では、現在の設定がアスタリスク (*) で表示されます。

エラーおよび情報画面

エラー/情報画面でメッセージを数秒間表示し、その後自動的に別の画面に切り替わります。

メニュー

本機には基本的に3種類のメニューがあります。選択ダイヤルを使用し、オプションを選択します。画面の右側にあるスクロールバーは、表示オプションの上または下にさらにオプションがあることを示します。各モードにはモードメニューがあり、そのモードに固有のオプションがあります。さらに、各モードメニューには、システム設定とメインメニューの2つの最終オプションがあります。「>」は、さらに下層にサブメニューがあることを表します。

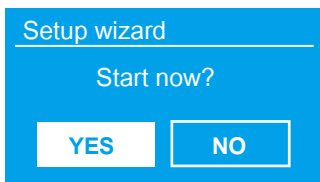
システム設定とメインメニュー

[System settings]メニューで、システム設定と、ネットワーク、時刻、言語、ソフトウェアの更新などの情報にアクセスできます。1つの画面に収まらないほど多くのオプションがあるメニューには、右側にスクロールバーが表示されます。メインメニューでは、全てのモードに加え、スリープおよびタイマー機能にアクセスできます。一部のメニューにはサブメニューがあります。

使用と操作

開始とセットアップ

本機の使用はとて簡単です。必要なものは、電源 (AC 100 V) だけです。ミュージックプレーヤーモードでは、有線/無線のイーサネットネットワークとUPnPミュージックサーバー (PCやDLNAなど) が必要です。インターネットラジオなどのインターネット接続モードでは、ブロードバンドインターネット接続も必要です。



無線を初めて起動すると、セットアップウィザードが実行され、日付/時刻とネットワークの設定が始まります。これが完了すると、本機はほぼ全てのモードで使用できるようになります。注:これらの設定を後で変更するには、[Menu] > [System settings]>を選択します。セットアップウィザードを再度実行するには、[Menu]> [System settings]> [Setup wizard]を選択します。[YES]を選択して、セットアップウィザードを開始します。[NO]を選択すると、次の画面で、次回無線を開始するときウィザードを実行するかどうかを尋ねられます。本機は、時刻/日付およびネットワーク設定を開始せずに起動し、メインメニューに入ります。

注:ウィザードの進行中に電源を切ると、次回無線を起動したときにウィザードが再度実行されません。

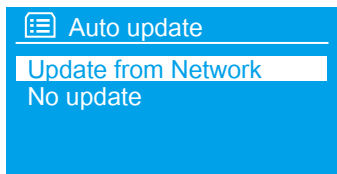
時刻と日付の設定

12時間と24時間の時間表示を変更するには、「Set format」を選択してから、どちらかを選択します。

日時は手動または自動で更新できます。自動更新により、時刻と日付はインターネットより自動的に同期されます。通常、自動更新がより正確です。

自動更新

自動更新は、インターネット経由で機能します。時計は対応モードにある場合にのみ更新されます。ネットワーク接続モードの場合、フロンティアシリコンインターネットラジオポータルから送信される時間信号を使用します。

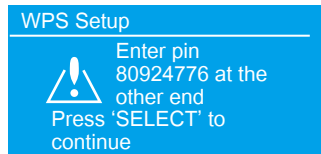
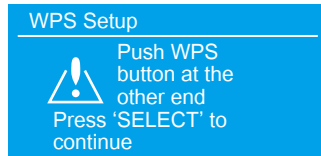
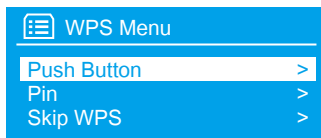
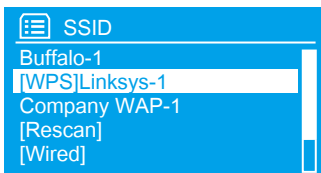


- 「Update from Network(ネットワークから更新)」または「No update(更新なし)」を選択します。
- ネットワークから自動更新する場合は、タイムゾーンを設定します。
- 夏時間を採用している場合、ネットワークから自動的に更新される時刻は1時間ずれている可能性があります。夏時間が有効な場合（冬）、夏時間オプションをオンにしてこれを修正します。



手動セット

「No update(更新なし)」を設定すると、ウィザードは時刻と日付を手動で設定するようになります。日付と時刻は、YYYY-MM-DDおよびhh : mm AM / PMとして表示され、最初の値はdd（日付）、点滅する箇所が変更できます。「選択」コントロールで各値を調整します。各値が設定されると、次の値が変更箇所となり、点滅します。



ネットワーク

無線LANは、全ての一般的なネットワークプロトコルおよび暗号化方式と互換性があります。

無線LANをネットワークに接続するには、Wi-Fiワイヤレスルーターと、パスワードキー（設定されている場合）が必要です。[WLAN Area/Country> Wi-Fi Network (SSID)]を選択し、リストからネットワークを選択します。ネットワークが暗号化されていない場合、無線はすぐに接続します。

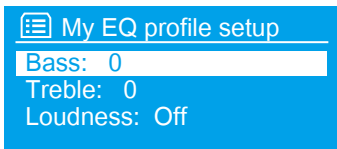
ネットワークが標準暗号化されている場合、ネットワークのキー（パスワード）を入力し選択ダイアルを使用しカーソルを文字間移動して選択します。各文字が選択されると、ディスプレイの上部近くにキーが作成されます。最初の文字（0123…）の前に選択を戻すと、バックスペース、OK、キャンセルの3つのオプションが現れます。

WPS暗号化ネットワークは、ネットワーク名の先頭に「[WPS]」で識別され、3つの接続方法があります。いずれかを選択して、プロンプトに従います。

- Push Button : プロンプトでは、ルーターの接続ボタンを押すよう指示されます。次に、準備が整ったプッシュボタン接続ネットワークをスキャンして接続します。
- Pin : プロンプトは、ワイヤレスルーター、アクセスポイント等に入力する8桁のコード番号を生成します。
- Skip WPS: 上記の標準暗号化ネットワークの場合と同様にキーを入力します。WPS暗号化ネットワークのセットアップの詳細については、WPSルーターの手順をご覧ください。

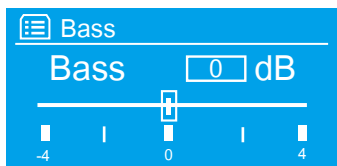


無線は選択したネットワークへの接続を試みます。接続に失敗した場合、無線は前画面に戻って再試行します。ネットワーク接続が失われた場合、無線は自動的に再接続を試みます。



イコライザ

プリセットEQモードやユーザー定義設定が数種利用できます。EQを調整するには、[Menu]> [System settings]> [Equalizer]を選択します。その後、プリセットモードから選択するか、独自の低音、高音、音量設定で独自のモードを作成できます。「My EQ profile setup」を選択し、設定を選択し、選択ダイヤルを使用して選択した設定を調整します。



ネットワークと言語

無線は、接続した最後の4つのワイヤレスネットワークを記憶し、そのいずれかで検知されたものを自動的に接続しようとします。登録されたネットワークのリストは、[MENU]> [System settings]> [Network]> [Network profile]で確認できます。ここから選択ダイヤルを押し、[Confirm delete]画面を確認して[YES]を選択すると、不要なネットワークを削除できます。[MENU]> [System settings]> [Network]からネットワーク設定を表示および手動で変更するためのその他のオプション（たとえば、有線ネットワークの設定）もあります。ネットワークキングの経験があるユーザーは、これらのオプションがネットワークの問題診断と発見に役立つことがあります。

デフォルトの言語は英語です。変更するには、[Menu]> [System setting]> [Language]を選択してから、言語を選択します。



UNDOKアプリ経由でスマートフォンをラジオに接続する

UNDOKワイヤレスデバイスリモートコントロール

UNDOK ワイヤレスデバイスリモートコントロールは、ユーザーがこれらのデバイスから無線を制御するためのIOSおよびAndroidデバイス用アプリケーションです。ワイヤレスデバイスリモートコントロールアプリケーションを使用すると、ラジオの音楽モード間を移動したり、コンテンツをリモートで閲覧および再生できます。



UNDOK

UNDOKワイヤレスデバイスリモートコントロールアプリケーションの入手とインストール

UNDOKワイヤレスデバイスリモートコントロールアプリケーションを電話にインストールするには、

1. 電話のメインメニューで、[App ストアアイコン]をクリックしアプリストア/ プレイストアを開きます。
2. アプリストア/ プレイストアで「UNDOK」を検索します。
3. [UNDOK] -ワイヤレスデバイスのリモートコントロールを選択します。
4. エントリ「UNDOK」をタップします-ワイヤレスデバイスリモートコントロール。アプリケーションの詳細画面が開きます。
5. 「インストール」をタップします。UNDOK デバイスリモートコントロールアプリケーションがダウンロードされ、電話機にインストールされます。

echoElite Viへの接続設定

UNDOKワイヤレスデバイスリモートコントロールアプリケーションをダウンロードしたら、スマートフォンと本機の間
に接続を設定する必要があります。これを行うには、次の手順を実行します。

1. ラジオで、[メニュー]> [メインメニュー]> [システム設定]> [ネットワーク]> [ネットワーク接続を維持]で、[はい]
]を選択します。デバイスがスタンバイモードの場合、ネットワーク接続はオンのままになります。この設定は、電源
をオフにして再びオンにした後、デバイスのメモリに保持されます。

2. 次のように、本機と同じネットワークアクセスポイントを使用するためにスマートフォンを設定します。
 - A. [設定]> [Wi-Fi]を選択します。
 - B. リストから無線のネットワークを選択します。
 - C. アプリ内でPINコードを要求された場合、デフォルトのPINコードは1234です。

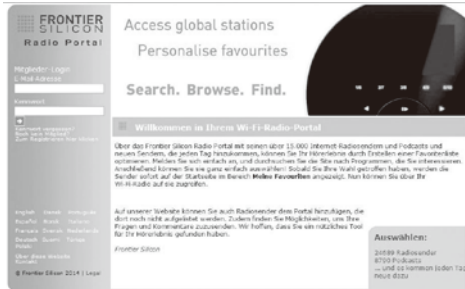
ラジオポータル登録

本機は、フロンティアシリコンインターネットラジオポータルウェブサイトを使用しており、お気に入りのリストを整理したり、コンピューターでインターネットラジオを聴くことができます。

Get access code
Access code
LCCW52X

ラジオをポータルに登録するには、「インターネットラジオモード」セクションの説明に従い「インターネットラジオモード」に切り替えてから、「MENU>ステーションリスト>ヘルプ>アクセスコードを取得」を選択して本機専用のポータルアクセスコードを取得します。アクセスコードを書き留めて下さい。

「www.wifiradio-frontier.com」のポータルWebサイトにアクセスします。



ポータルに初めてアクセスする場合は、新規アカウントを登録し、アクセスコード、電子メールアドレス、パスワード、無線モデル (echoElite Vi) 情報を入力します。

既にアカウントをお持ちで、さらに本体を追加したい場合は、アカウントにログインし、[マイ設定]> [別のWi-Fiラジオを追加]を選択します。本機がポータルに登録されると、すぐにインターネットラジオのお気に入りと追加されたステーション機能を使用できます。

ミュージックサーバー設定

コンピューターからラジオの音楽ファイルを再生するには、コンピューターがファイルまたはメディアを共有するように設定する必要があります。UPnPメディア共有により、ラジオなどのデバイスは、共有メディアライブラリから音楽を再生し、アーティスト、アルバム、ジャンルなどのタグメニューをナビゲートできます。

Windows Media Player 10以降（WMP）を搭載したPCなどの適切なサーバーシステムを実行しており、音楽ライブラリにタグが付いている場合は、メディア共有を使用することをお勧めします。UPnPサーバーのみをセットアップする必要があります。

注：現在、iTunesはUPnPメディアサーバーとして機能しませんが、iTunesライブラリを操作できるアドオンがあります。

Media Playerでメディアを共有する

本機で利用可能な最も一般的なUPnPサーバーはWindows Media Player（10以降。以降WMP）です。または、他のUPnPプラットフォームとサーバーを使用することもできます。メディア共有用にWMPを設定するには、次の手順を実行します。

- PCがネットワークに接続されていることを確認して下さい。
- 本機がPCと同じネットワークに接続されていることを確認して下さい。
- WMPで、ラジオと共有するオーディオファイルとフォルダーをメディアライブラリに追加します。「ライブラリ>ライブラリに追加」
- WMPで、メディア共有を有効にします：「ライブラリ>メディア共有」
- 設定は、使用するWMPのバージョンによって異なる場合があります。
- 本機を選択して[許可]をクリックし、本機が共有メディアにアクセスできることを確認します。[OK]をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。
- これで、PCが音楽をラジオにストリーミングする準備ができました。
- WMP UPnPサービスはバックグラウンドで実行されます。WMPを個別に起動する必要はありません。

インターネットラジオモード



本機は、ブロードバンドインターネット接続で、世界中の何千ものラジオ局やポッドキャストを再生できます。インターネットラジオモードを選択すると、ラジオはフロンティアシリコンインターネットラジオポータルに接続し、国、最も人気のあるジャンル等のさまざまなカテゴリーに編成されたステーションのリストを取得できます。ステーションを選択すると、ラジオはそのステーションに直接接続します。

ポータルでは、アンディのステーション、ジェシカのお気に入り、トークショーなど、パーソナライズできるお気に入りのステーションのリストも複数使用できます。お気に入り機能を使用するには、20ページで説明する通りポータルウェブサイトの本機を登録します。複数のフロンティアシリコン機器がある場合、すべての機器がお気に入りのリストにアクセスできるようにそれらをすべて同じアカウントに登録できます。お気に入りを機器から直接、またはWebブラウザを備えた任意のコンピュータから追加できます。

インターネットラジオモードに入るには、ディスプレイに[Internet radio]が表示されるまでモードを押すか、次のように選択します。

[MENU]> [Main menu]> [Internet radio]

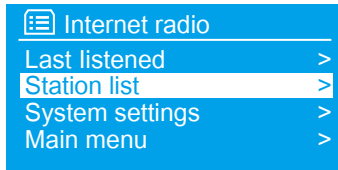
注：ステーションリストメニューはインターネットラジオポータルから提供されるため、本機がインターネットに接続している場合にのみアクセスできます。ステーションリストとサブメニューは、随時変更される場合があります。

ステーションを選択する方法はいくつかあります。

- 本機から直接：最後に聞いたプリセットステーションを表示します。
- ポータルから[Menu]> [Station list]> [Menu]を使用し、お気に入りのリスト、場所、ジャンル、人気順、最新順にソートされたステーションを表示します。キーワードまたは追加されたステーションを検索することもできます。
- すでにインターネットラジオステーションを聴いている場合は、MENUではなく[Return (◀▶)]を押すと、メニューツリーの最後にアクセスした画面にすばやく戻ることができます。

最後に聞いたステーションとプリセット

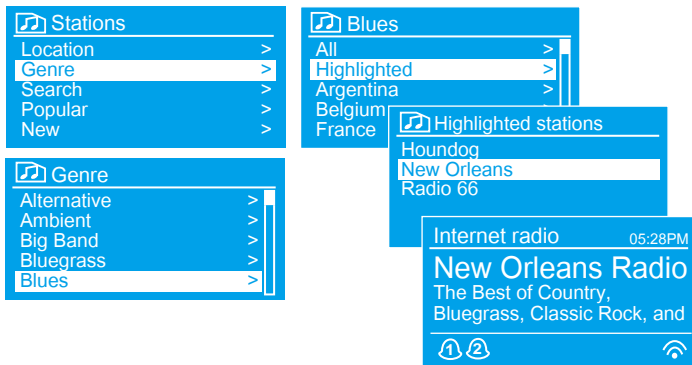
インターネットラジオモードが再起動すると、最後に聴いていたステーションが選択されます。最近使用した別のステーションを選択するには、[Menu] > [Last listened]を選択し、リストされているステーションのいずれかを選択します。最新のステーションはリストの一番上に表示されます。プリセットはラジオに保存され、他の機器からはアクセスできません。



インターネットラジオのプリセットを保存するには、ディスプレイに「Save to Preset」プリセット画面が表示されるまで「プリセット」ボタンを押し続けます（プリセットメモリ* 10局）。プリセットのいずれかを選択し、現在再生中のステーションを保存します。プリセットを選択するには、[Preset]を短く押してから、リストされるプリセットステーションのいずれかを選択します。プリセットステーションの再生中は、画面の下部にPn（P1、P2など）が表示されます。

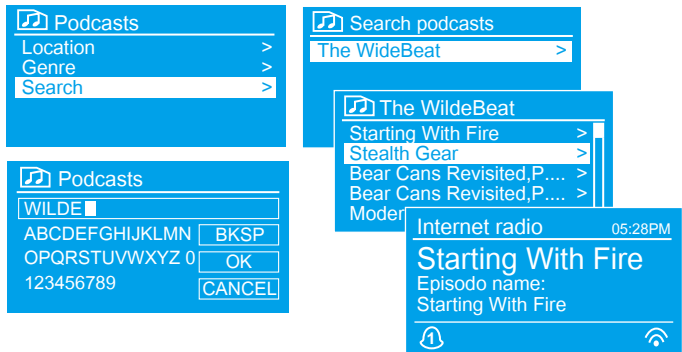
注1：プリセットの操作は、インターネットラジオと同じです。

インターネットのブロードキャストを閲覧する



インターネットブロードキャストを閲覧するには、
[Menu]> [Station list]> [Station]>または[Podcast]>
[Browse the menu to find the broadcast]を選択します。

放送の検索



また、タイトルに特定のキーワードを含むステーションまたはポッドキャストのインターネットブロードキャストを検索することもできます。

検索するには、「MENU」>「Station list」>「Podcasts」>「Search Podcasts」画面でキーワードを入力し、「OK」を選択します。

リストからブロードキャストを選択します。ポッドキャストの場合、特定のエピソードを選択できる場合があります。

追加したステーション

インターネットラジオポータルには何千ものステーションがありますが、リストにはないステーションを聴くこともできます。ポータルから独自のステーションを追加できます。この追加されたステーションは、「[MENU] > [Station list] > [My added stations]」を選択することで、本機からアクセスできます。

プレイ中の情報

ストリームの再生中、画面には名称と説明が表示されます。アーティストと曲の情報が利用可能な場合、これも表示されます。さらに情報を表示するには、「INFO/MENU」ボタンを押します。「INFO/MENU」ボタンを押すたびに、別の情報が表示され、次の詳細が順に表示されます。

- アーティスト名と曲名（デフォルト、利用可能な場合）
- 説明
- ジャンルと制作国
- 信頼性
- ビットレートとコーデックおよびサンプリング
- 再生バッファ
- 今日の日付

SPOTIFY 接続

SPOTIFY接続の使用

携帯電話、タブレット、またはコンピューターをSpotifyのリモートコントロールとして使用します。spotify.com/connectにアクセスして方法を確認して下さい。

SPOTIFY接続の制御

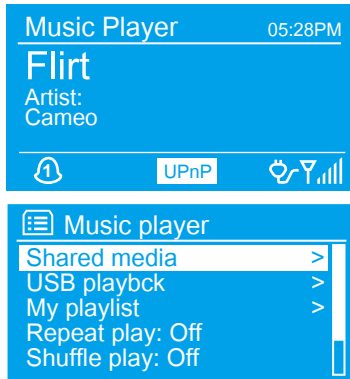
アプリからSpotifyを制御できるようになりました。本機で再生をしている場合でも、曲を検索して再生し、音量を変更してプレイリストに追加できます。

ラジオで別のSPOTIFYアカウントを使用する





Spotifyアカウントの詳細は本機に保存されています。別のSpotifyアカウントでこれを上書きするには、目的のアカウントでSpotifyアプリを実行しながら、再度アクティベーション手順を実行します。上書きを行うには、スマートフォン、タブレット、またはデスクトップと本機の両方が同じワイヤレスネットワーク上にある必要があることにご注意下さい。Spotifyソフトウェアには、www.spotify.com / connect / third-party-licensesにある第三者ライセンスが適用されます。

マイミュージック

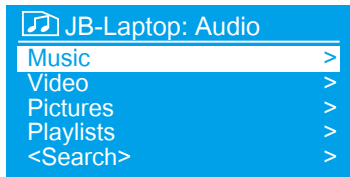
(ネットワーク経由ストリーミング)



音楽プレーヤーモードは、ローカルネットワーク上のコンピューターからMP3、AAC、WMA、FLACなどのオーディオファイルを再生します。「音楽プレーヤーモード」に入るには、画面に音楽プレーヤーが表示されるまでモードを押すか、「メニュー>メインメニュー->音楽プレーヤー」を選択します。

- 音楽プレーヤーモードに設定し、「メニュー」を押して「共有メディア」を選択します。
- すでに音楽ファイルを再生している場合、[戻る]を押すと、メニューツリーの最後にアクセスした項目にすばやく戻ることができます。
- と  ボタンを  使用して、曲を移動できます。  または  ボタンを長押しして、前または次の曲を選択します。

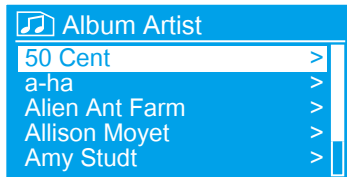
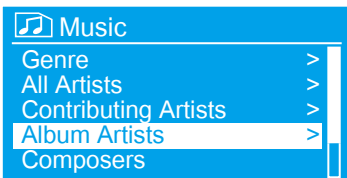
• 共有メディア (UPNPメディアサーバーから)



「メニュー>共有メディア」を選択します。共有メディアを設定している場合は、<コンピューター名>:<共有メディア名>で構成されるエントリが表示されます(例:Calvin-Laptop:Audio)。

メディアを共有するコンピューターが複数ある場合は、選択肢がリストされます。再生する共有メディアを選択します。この時点から、メニューは共有メディアサーバー(通常はウィンドウズメディアプレイヤー)から生成されます。

最初のメニューには、音楽、ビデオ、写真、プレイリストなどのメディアタイプのリストが表示されます。ラジオは音楽とプレイリストのみを再生できます。



ウェイク・オン・ラン

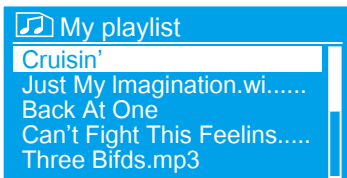
マイミュージックでは、ジャンル、アーティスト、アルバム、作曲家、評価など、曲を選択する方法が多数あります。

再生したい曲が見つかったら、「選択」を押します。「短押し」ですぐに曲を再生し、「長押し」で曲をプレイリストに追加します。アルバム全体をプレイリストに追加することもできます。本機は、選択した曲またはプレイリストのいずれかを再生します。

共有メディアが選択されている場合、利用できるミュージックサーバーのリストが表示されます。サーバー名の前に疑問符が表示されている場合、サーバーが以前に表示されることがあり、ウェイクオンラン機能をサポートしていたが、現在ネットワーク上で見つからないことを示します。ユーザーが疑問符の付いたサーバーを選択すると、デバイスはサーバーを起動して接続しようとしています。サーバーがネットワークに接続されていないか、スイッチがオフになっているため、接続が不可能な場合があります。

サーバーリストのサーバー名の前に疑問符が表示されているサーバーを削除する必要がある場合があります。例えば、本機が新しいネットワーク上に移動した場合、または現在のネットワークからウェイクオンランサーバーがなくなった場合などで。この機能を実行するには、「メニュー>サーバーの整理>はい」を選択します。

プレイリスト



ラジオは、プレイリストに最大500曲のキューを保存できます。プレイリスト曲は、複数のUPnPサーバーから混在させることができます。プレイリストを管理するには、次を選択します。「MENU>マイプレイリスト」

プレイリストを表示するには、「選択」を回してスクロールします。UPnP曲には曲名が表示されます。

- 特定の曲からプレイリストを再生するには、短押し「選択」します。
- プレイリストから曲を消去するには、長押し「選択」で、「はい」を選択します。
- (プレイリストを使用せずに) インスタント再生用に曲/アルバム/フォルダーを選択する場合、プレイリストは保持されます。プレイリストはスタンバイ中も保持されます。

繰返再生とシャッフル

- 曲を繰り返すには、「メニュー>繰返再生」を選択します。
- トラックをランダムに再生するには、「メニュー>シャッフル再生」を選択します。

プレイ中の情報

トラックの再生中、画面には曲とアーティスト名 (UPnP) が表示されます。経過時間と合計曲時間の数値を示すプログレスバーもあります。画面の下部にあるアイコンはUPnPを示します。

さらに情報を表示するには、「情報」を押します。[情報 / メニュー]を押すたびに、再生プログレスバー (デフォルト)、アルバム、コーデック/サンプリングレート、再生、バッファオーバー、今日の日付の順に情報が表示されます。

CD 再生

注意：不適切な操作は、本機またはディスクを破損する恐れがあります！

標準のCDフォーマットではない記録メディア（例：8cmCDディスクや丸型でない変形ディスク）をCDプレーヤーに挿入しないで下さい。正しく再生およびイジェクトされない場合があります。CDプレーヤーに一度に1枚のディスクのみを挿入して下さい。

ディスクが挿入されるまで（レーベル面を上にして）ディスクを挿入します。CDプレーヤーは自動的にCDをロードし、再生を開始します。ディスプレイに「読込中」と表示されます。ディスクの読込中は、ディスク機能は動作しません。ディスク内が読み込まれると、再生が自動的に開始されます。ユニットがCDモードに設定され、CDが入っていない場合、ディスプレイには「ディスクなし」と表示されます。ラベル面を上にしてCDをCDスロットに挿入します。ディスプレイには、CDモードで次の情報が表示されます。

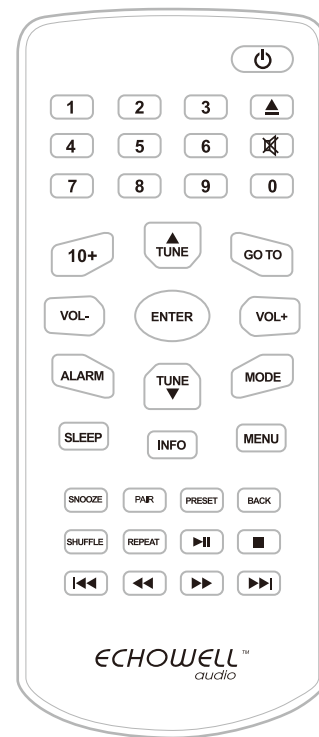
- CDモード
- 時間
- 再生経過時間（分）
- 曲名
- 再生ステータス（再生/一時停止）

注：ハイブリッドSACDはSACDプレーヤー・CDプレーヤーのどちらでも再生が可能なディスクですが、本機でハイブリッドSACDを再生した場合、一部ディスクの再生時にノイズが発生したり読み込みエラーが起きたりする可能性があります。

CD 機能

- CDの再生を一時停止/再開するには、▶|| ボタンを押します。
- 次の曲に切り替えるには、▶▶ ボタンを1回押します。
- 曲を早送りするには、▶▶ を押し続けます。
- 前の曲に切り替えるには、◀◀ を押します。
- CDの再生を停止するには、■ ▲ を押します。

(注：リモコンを使用して、[シャッフル]、[繰り返し1]または[全て繰り返し]を選択することをお勧めします)



USB 再生

USBデバイスで音楽を聴く

USBデバイス（デジタルミュージックプレーヤーまたはUSBストレージメディア）に保存したオーディオファイルを聴くことができます。

- * MP3、WMA、AAC、OGG、FLAC、APEのオーディオファイルは、このデバイスで再生できます。
- * 著作権保護（デジタル著作権管理）されたファイルは、このデバイスでは再生できません。

（注：サンプリングレートは48k（Hz）未満である必要があります。96k（Hz）を超える高解像度フォーマットを再生する場合は、別の機器を併用してBluetoothまたはLINE-INモードで再生することをお勧めします。）

互換性のあるUSBデバイス







CompatiB USBデバイスの互換性要件は次の通りです。デバイスを使用する前に、要件を満たしていることをご確認ください。

- * USB 2.0（フルスピード）への準拠
- * 大容量記憶モードのサポート（大容量記憶モードで、USBデバイスがホストデバイスにアクセス可能になり、ファイル転送を可能にするモードです。ほとんどのUSBデバイスは大容量記憶モードをサポートしています。

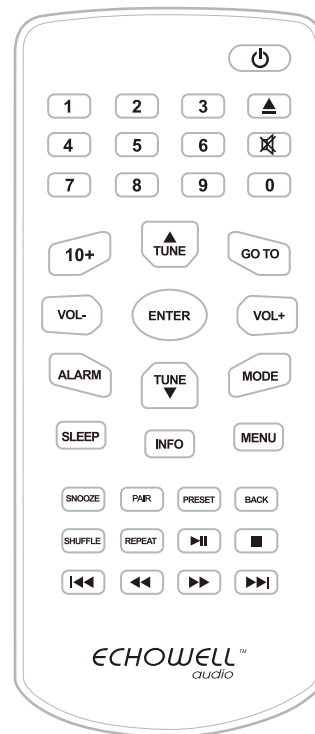
使用と操作

- 1 USBデバイス(USB)ポートに接続します。
- 2「USBモード」を選択し、再生を開始します。

USB機能

- USBの再生を一時停止/再開するには、 ボタンを押す。
- 次のトラックに切り替えるには、 ボタンを1回押す。
- トラックを早送りするには、 を押し続ける。
- 前のトラックに切り替えるには、 を押す。
- USB再生を停止するには、  を押す。

(注:リモートコントロールを使用し、[シャッフル]、[繰り返し1]または[全て繰り返し]を選択することをお勧めします)



BLUETOOTH、外部機器、アラーム、スリープタイマー

BLUETOOTHモード

ペアリングする前に、デバイスがBluetooth 4.1をサポートしており、他のBluetooth製品に接続されていないことをご確認ください。以下は一般的なガイドです。

1. 「モード」を押して「Bluetoothモード」を選択します。
2. 有効なデバイス（スマートフォン、タブレット、ノートパソコン、またはBluetooth機能を備えたデバイス）でBluetoothをオンにします。
3. デバイスの画面に表示されているBluetoothデバイス名「echoElite」を選択し検索を開始します。
4. Bluetoothが正常に接続されると、画面に「Bluetooth connected」と表示されます。失敗した場合は、上記の手順で再試行して下さい。
5. ワイヤレスで音楽ファイルが再生をされます。デバイス、echoElite、またはリモコンで音量を調整します。

外部機器モード

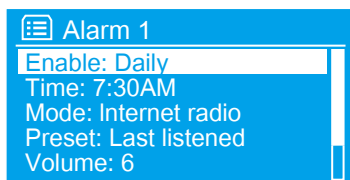
外部機器モードは、MP3プレーヤーなどの外部ソースからオーディオを再生します。外部機器モードでオーディオを再生するには、



- 外部オーディオソースを外部機器3.5 mmステレオジャックに接続します。
- ディスプレイに「AUX」と表示されるまでモードを押すか、「MENU」>「Main menu」>「AUX in」
- 必要に応じて、本機（および必要に応じてオーディオソースデバイス）の音量を調整します。

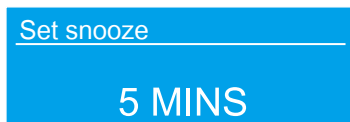
アラーム

アラームを設定または変更するには、アラームを押すか「MENU」>「Main menu」>「Alarm」を選択します。アラーム番号（1または2）を選択し、次のパラメーターを設定します。



- Enable（有効）：Off/Daily（毎日）/once（1回）/Weekends（週末）/Weekday（平日）
- 頻度：毎日/ 1回/週末/平日
- Time（時間）：
- Mode（モード）：Buzzer（ブザー）/Internet radio（インターネットラジオ）/CD
- Preset（プリセット）：最後に聞いた局または1～10 ※モードを「インターネットラジオ」に設定した場合のみ
- Volume（ボリューム）：0-最大

スヌーズ機能



新規設定を有効にするには、下にスクロールして「保存」を選択します。画面にアラームが表示され、左下にアイコンが表示されます。設定した時間に、アラームが鳴ります。一時的に消音するには、「スヌーズ」を押します。必要に応じて、選択コントロールでスヌーズ時間を変更できます。ラジオは、設定された時間だけスタンバイに戻り、消音されたアラームアイコンが点滅します。

目覚まし時計

スリープタイマーを設定するには、[Menu]> [Main menu]> [Sleep]を選択し、[Sleep off]、15、30、45、60分]から選択します。スリープ時間を選択すると、システムはメインメニューに戻ります。[Menu]を押して、再生中の画面に戻ります。

注:アラームまたは目覚まし時計を設定する前に、時計を設定する必要があります。

ソフトウェア更新と工場出荷時リセット

ソフトウェア更新

ラジオは、バグ修正や追加機能を備えたソフトウェアアップグレードを提供する場合があります。手動で確認するか、定期的に自動的に確認するように本機を設定できます（これがデフォルトです）。本機は新しいソフトウェアが利用可能であることを検出すると、更新を続行するかどうかを尋ねます。同意すると、新しいソフトウェアがダウンロードされてインストールされます。ソフトウェアのアップグレード後も、全てのユーザー設定は維持されます。自動チェックをオンまたはオフにするには、「メニュー>システム設定>ソフトウェア更新>自動チェック設定」を選択します。

注意：

ソフトウェアのアップグレード開始前に、本機が安定した主電源に接続されていることをご確認下さい。ソフトウェア更新中に電源を切断すると、本機が破損する可能性があります。

工場出荷時リセット

工場出荷時設定にリセットすると、全ユーザー設定がデフォルト値にリセットされるため、時刻/日付、ネットワーク構成、およびプリセットは失われます。ただし、インターネットラジオポータルへの登録と同様に、本機の現在のソフトウェアバージョンは維持されます。したがって、ポータルウェブサイト別のアカウントで本機を再登録しない限り、インターネットラジオのお気に入りに残ります。工場出荷時設定リセットを実行するには、「メニュー>システム設定>工場出荷時設定リセット>続行>はい」を選択します。

エラーメッセージとトラブルシューティング

| メッセージ | 詳細 | 考えられる原因や対策 |
|--------------------|------------------------------------|---|
| 接続に失敗しました。 | 正しいキーが入力されましたが、ルーターは要求を拒否しています。 | ルーターでMACフィルタリングが有効になっている。 |
| フォーマットエラー | ファイル形式を認識できません-ネットワークに接続していません。 | .wmaを受信したが、デコードしようとしたときにストリームがWMAではないことがわかった。 |
| ネットワークエラー | 過去のルーターの問題-ネットワークから不正なデータを受信しています。 | サーバーから取得したデータが判別できない。 |
| ネットワークの準備ができていません。 | ルーターへの接続に問題があります。 | ルーターがオフになっている。 |
| ネットワークタイムアウト。 | 過去のルーターの問題-ネットワークから応答を受信していません。 | IRステーションのストリーミング中に突然ステーションが使用できなくなった。 |
| UPnPメディアが見つかりません。 | UPnPサーバーが見つかりません。 | UPnPサーバーがインストールされていない。 |
| 許可されません。 | UPnPサーバーによって許可されていないアクセス。 | UPnPサーバーの設定で本機のアクセスが許可されていない。 |
| 更新に失敗しました。 | ソフトウェアのアップグレードに失敗しました。 | 再試行してみます。 |

| メッセージ | 詳細 | 考えられる原因や対策 |
|------------------|------------------------------------|---|
| インターネットに接続できません。 | インターネット接続がダウンしています。 | 同じネットワークに接続されているコンピューターでインターネットが機能しているかどうかを確認します。 |
| | ファイアウォールがアクセスを妨げています。 | 次のポートが外向きに開いていることを確認する。UDPおよびTCPポート80および123。DNSポート53。一部のインターネットラジオ局では、追加のポートを開く必要がある場合があります。 |
| ネットワークに接続できません。 | ネットワークのダウン | コンピューターとルーターの間でネットワークが機能していることを確認します。 |
| | ファイアウォールがアクセスを妨げています。 | ルーターで次のポートが外向きに開いていることを確認する。UDPおよびTCPポート80および123。DNSポート53。ウィンドウズ共有：ポート135 - 139および445。ウィンドウズメディアプレイヤー：適宜-マイクロソフト以外のファイアウォールではUPnPの構成が必要になる場合があります。 |
| | ルーターが、リストされたMACアドレスへのアクセスを制限しています。 | [メニュー]> [システム設定]> [ネットワーク]> [設定の表示]から無線MACアドレスを取得し、ルーターの許可リストに追加してみます。注：無線には、有線ネットワークと無線ネットワーク用に別々のMACアドレスがあります。現在のネットワークアダプターメソッドアドレスのみが表示されますが、他のアドレスは、最初の数字のペアを「00」（ワイヤレス）と「02」（有線）の間で変更することで取得できます。 |

| メッセージ | 詳細 | 考えられる原因や対策 |
|------------------------------|---------------------------|---|
| ネットワークに接続できません。 | Wi-Fi信号強度が不十分です。 | ルーターまでの距離が遠すぎないかを確認します。他のコンピューターなどがこのネットワークに接続できるかどうかを確認します。 |
| | 暗号化方法が不明です。 | ルーターの暗号化方法を変更してみます。本機はWEP、WPA、WPA2をサポートしています。 |
| | 異常なネットワーク構成。 | メニュー>システム設定>ネットワーク>手動設定でネットワークを手動で設定します。 |
| 特定のインターネットラジオステーションを再生できません。 | 放送局、過負荷または帯域幅不足のステーション。 | 他のステーションに接続してみます。インターネットラジオポータルウェブサイト経由でコンピューターで聴くことができるか試してみます。後で再試行してみます。 |
| | 未知のコーデックを使用した放送局。 | |
| | リンクが古い | |
| CDの再生が開始しません。 | CDフォーマットに互換性がありません。 | 別のCDをCDスロットに挿入してみます。 |
| | CDが汚れています。 | CDをクリーニングしてみます。 |
| | CDが破損しています。 | 別のCDをCDスロットに挿入してみます。 |
| | CDがCDスロットに上下逆さまに挿入されています。 | CDを取り出し、正しい方向に挿入してみます。 |

*ECHOWELL*TM
audio

